

鶴見支部だより

<http://www.roaneikyo.or.jp/shibu/tsurumi/index.html>

No.167 令和7年5月号

発行者
公益社団法人 神奈川労務安全衛生協会
鶴見支部
〒230-0051
横浜市鶴見区鶴見中央三丁目26番4号
(鶴見商工会館2階)
電話 045-503-0017
FAX 045-505-3411
発行責任者
支部長 藤森拓也



支部長挨拶

(公社)神奈川労務安全衛生協会鶴見支部長
JFEエンジニアリング横浜本社常務執行役員

藤森拓也



署長挨拶

鶴見労働基準監督署
署長

野々部 敦

新緑の美しい季節になりました。ゴールデンウィークの行楽等で心身ともにリフレッシュされた方も多くおられることと存じます。

会員の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。JFEエンジニアリング株式会社の藤森でございます。鶴見支部長2年目を迎え、気持ちも新たに努めてまいりたいと思います。

去る5月8日、ココファン横浜鶴見にて開催されました定時支部総会では、鶴見労働基準監督署長 野々部様のご臨席を賜り、令和6年度の事業報告・決算報告、および令和7年度の事業計画・予算案等について、全議案のご承認を頂きました。会員事業場の皆様のご理解とご協力に、深く感謝申し上げます。

昨年度を振り返りますと、日本銀行のマイナス金利政策終了や日経平均株価の最高値更新、賃金上昇など、デフレからの脱却が進展しました。また、外国人観光客の増加に見られるように、コロナ禍からの回復も着実に進んでまいりました。一方で、米国の貿易政策変更とそれに伴う各国の対抗措置など、経済の先行きに不透明感が漂っております。

皆様の職場にも大なり小なり影響があるのではないかとと思いますが、「すべてに優先して従業員の安全を守る」という私どもの使命に変わりはありません。外部環境に惑わされずに地道な取り組みを継続することが大切です。

鶴見労働基準監督署管内では、第14次労働災害防止計画において、労働災害死亡者ゼロの継続と死傷者数の2022年比5%以上削減を目標に掲げておりましたが、残念ながら昨年は死亡災害が2件発生しました。また、死傷者数も増加傾向を示しました。この状況を重く受け止め、会員事業場の皆様には、より一層の安全衛生管理活動の強化をお願い申し上げます。

当支部では、6月4日に鶴見区民センターサルビアホールにて、第98回全国安全週間鶴見地区推進大会を開催いたします。各種講話を通じて、安全意識の更なる向上にお役立ていただければ幸いです。

令和7年度も引き続き、労働災害防止、健康保持増進、労働関係法令順守に向けた活動を着実に実行してまいります。会員事業所の従業員の皆様が、安全に、そして活き活きと業務に従事できますよう、支部一同尽力する所存でございます。皆様方の変わらぬご支援とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

末筆ながら、会員企業の皆様のご発展とご安全を心より祈念申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

鶴見労働基準監督署長の野々部と申します。鶴見支部の皆様には、労働基準行政の推進につきましてご理解、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

令和7年度の初めをお願いしないといけないことが、労働災害防止についてであります。令和5年(2023年)度を初年度とし5か年計画で策定した第14次労働災害防止計画(鶴見計画)(以下、鶴見計画と言います。)では、比較基準年である令和4(2022)年の労働災害による死亡者数0人、死傷者数240人(コロナ除く。以下、同じ。)に比較して、令和9(2027)年の最終目標は死亡者数0人、死傷者数は5パーセント以上減少させ228人以下を目指すという内容となっております。

令和6年の死亡災害は2件、死傷者数は301人と大幅な増加になっておりますので、早急な対策が必要であると考えております。死亡災害の事故の型は墜落・転落1件、はさまれ・巻き込まれ1件となっております。死亡災害を防止するためには労働安全衛生法を根拠にした対策が重要となっております。また増加傾向にある事故の型は、いわゆる腰痛が含まれる「動作の反動・無理な動作」83件、「転倒」72件となっております。被災労働者の多くが高年齢労働者であることから、腰痛、転倒災害を防止するためには滑らない床にするなどの設備対策に併せて、「高年齢労働者の安全と健康確保のためのガイドライン」に基づく対策を行うことも重要になっております。令和7年度は鶴見計画に近づくよう、指導・周知を行ってまいります。また、鶴見計画の推進状況を把握するために令和7年度も令和6年度に引き続きアンケートを実施いたします。神奈川労働局ホームページにあるアンケートにご協力をお願いいたします。

鶴見労働基準監督署では、労働災害防止に向けた取り組みのほか、賃金引上げに向けた支援と非正規雇用労働者の処遇改善、長時間労働の抑制及び過重労働による健康障害の防止、労災保険の迅速・適正な給付等も目指しております。

本年度も最低賃金の履行確保に取り組むとともに、業務改善助成金など「賃上げ」支援パッケージの周知も行いたいと考えております。

今後とも鶴見労働基準監督署の運営にご協力をお願いいたします。

最後になりましたが、鶴見支部の皆様の方の益々のご発展とご安全を祈念いたします。

(公社) 神奈川労務安全衛生協会 鶴見支部

令和7年度 定時総会開催

令和7年度「定時総会」は、5月8日(木)午後3時からココファン鶴見大会議室において、会員総数184社のうち出席店社25社、委任状による出席店社117社、合計で142店社出席のもと開催されました。

当日は、AGC(株) AGC 横浜テクニカルセンターの深野氏の司会進行で開会し、議長には、JFEエンジニアリング(株)横浜本社の嶋崎氏、書記には保土谷化学工業(株)横浜工場の澤野様、(株)京浜コーポレーションの片淵様がそれぞれ選出され、議案審議に入りました。第1号議案「令和6年度事業報告」及び第2号議案「令和6年度決算報告」が事務局から行われ、引き続き第3号議案「会計監査報告」が(株)京三製作所の井戸氏から行われ、承認されました。次に第4号議案「令和7年度事業計画案」、第5号議案「令和7年度予算案」、第6号議案「令和7年度支部役員及び本部役員案」が審議され、それぞれの議案が満場一致で承認されました。引き続いて、支部長の JFE エンジニアリング(株)横浜本社 常務執行役員 藤森拓也様からのご挨拶の後、ご来賓としてご臨席をいただいた鶴見労働基準監督署 署長 野々部敦様からご祝辞を賜り、令和7年鶴見支部定時総会は無事閉会しました。



安全衛生祈願

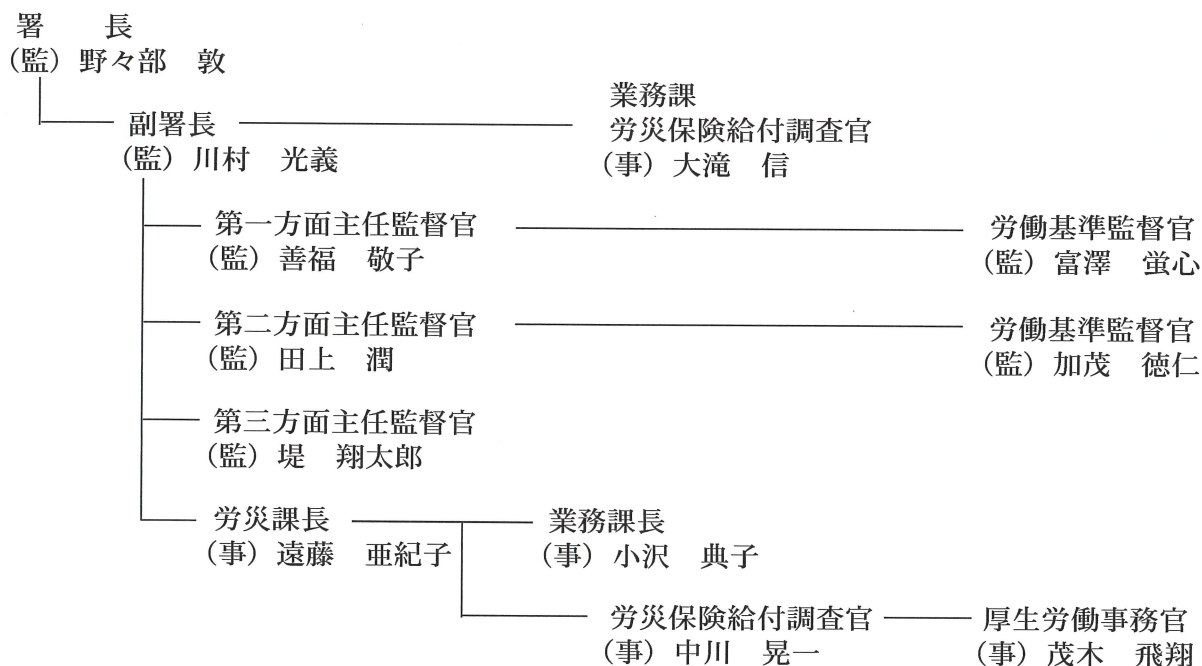
1月16日(金)、鶴見神社において新春恒例の安全祈願祭を開催致しました。藤森支部長を始め役員事業所9社の方々、鶴見労働基準監督署 野々部署長に参加頂き。拝殿内で、厳粛な雰囲気の中、宮司様の祈願、支部長、野々部署長による玉串奉奠を執り行い、各事業場ならびに参加者各位の安全をご祈願し、滞りなく終了いたしました。

その後、「シーフォーレ」2F末廣亭へ場所を移し、コロナ禍以降3年ぶりとなります賀詞交歓会を開催致しました。会員事業者様含め24名の参加を頂き、鶴見労働基準監督署ご当局並びに会員事業所の皆様の益々の繁栄と安全、安心な職場作りに向けて取り組んでいく気持ちをひとつにしました。



鶴見労働基準監督署組織図

(令和7年4月1日現在)



● 労働条件ポータルサイト「確かめよう労働条件」から電子申請ができるようになりました。

36協定届、1年単位の変形労働時間制に関する協定届、就業規則(変更)届について、厚生労働省の労働条件ポータルサイト「確かめよう労働条件」を使うと、①内容の異なる協定等の一括届出機能、②本社一括届出のCSVファイル自動作成機能、③届出先の労働基準監督署の自動選択機能、④次回届出時のリマインド・複写機能の4つの機能により、電子申請を便利にご利用いただくことができます。

以下のとおり検索いただき、ウェブサイトアクセスしてご活用ください。

確かめよう労働条件



● 職場における熱中症対策の強化について

(令和7年6月1日に改正労働安全衛生規則が施行されます)

熱中症による死亡災害の多発を踏まえた対策の強化について

職場における 熱中症による死亡災害の傾向

- ・死亡災害が2年連続で30人レベル。
- ・熱中症は死亡災害に至る割合が、他の災害の約5～6倍。
- ・死亡者の約7割は屋外作業であるため、気候変動の影響により更なる増加の懸念。

ほとんどが
「初期症状の放置・対応の遅れ」

早急に求められる対策

「職場における熱中症予防基本対策要綱」や「STOP! 熱中症クールワークキャンペーン実施要綱」で実施を求めている事項、現場で効果を上げている対策を参考に、

現場において
死亡に至らせない
(重篤化させない)ための
適切な対策の実施が必要。

基本的な考え方

見つける



(例) 作業員の様子がおかしい・・・

判断する



(例) 医療機関への搬送、救急隊要請

対処する



(例) 救急車が到着するまで

作業着を脱がせ水をかけ全身を急速冷却

現場における対応

熱中症のおそれがある労働者を早期に見つけ、その状況に応じ、迅速かつ適切に対処することにより、熱中症の重篤化を防止するため、以下の「体制整備」、「手順作成」、「関係者への周知」が事業者に義務付けられます。

1

「熱中症の自覚症状がある作業員」や「熱中症のおそれがある作業員を見つけた者」がその旨を報告するための体制整備及び関係作業員への周知。

※報告を受けるだけでなく、職場巡視やパディ制の採用、ウェアラブルデバイス等の活用や双方向での定期連絡などにより、熱中症の症状がある作業員を積極的に把握するように努めましょう。

2

熱中症のおそれがある労働者を把握した場合に迅速かつ的確な判断が可能となるよう、

- ① 事業場における緊急連絡網、緊急搬送先の連絡先及び所在地等
- ② 作業離脱、身体冷却、医療機関への搬送等熱中症による重篤化を防止するために必要な措置の実施手順(フロー図①②を参考例として)の作成及び関係作業員への周知

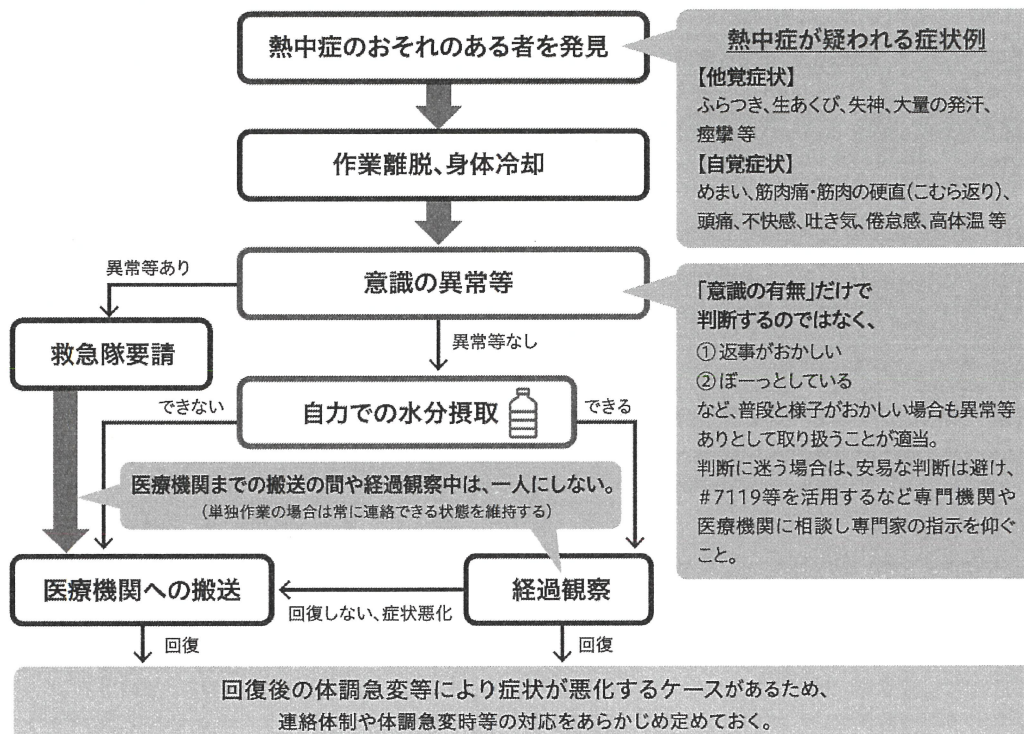
対象となるのは

「WBGT28度以上又は気温31度以上の環境下で
連続1時間以上又は1日4時間を超えて実施」が見込まれる作業

※作業強度や着衣の状況等によっては、上記の作業に該当しない場合であっても熱中症のリスクが高まるため、上記に準じた対応を推奨する。
※なお、同一の作業場において、労働者以外の熱中症のおそれのある作業に従事する者についても、上記対応を講ずることとする。

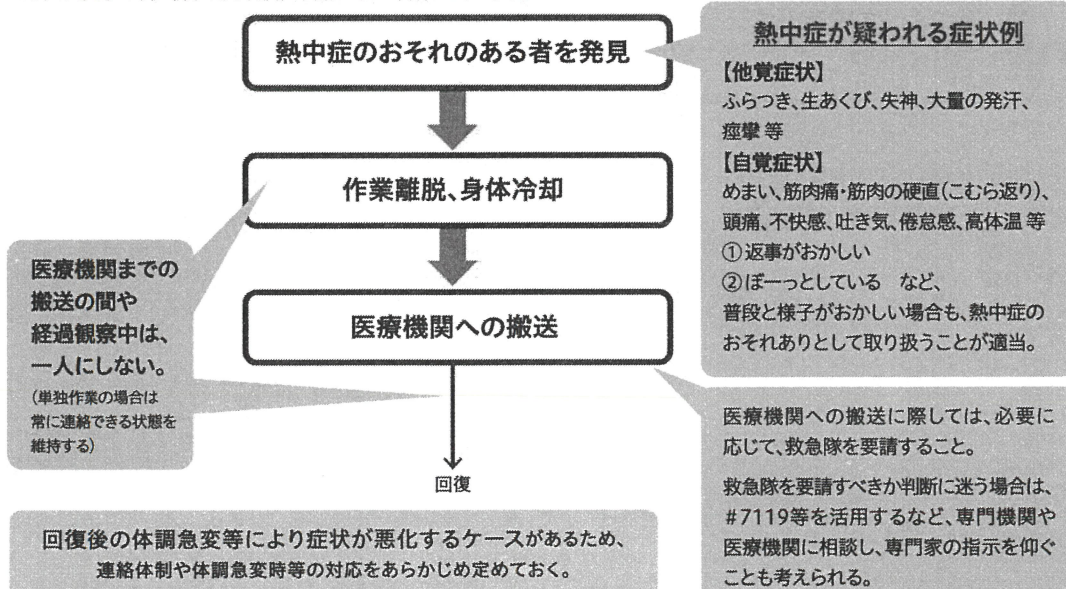
熱中症のおそれのある者に対する処置の例 (フロー図①)

※これはあくまでも参考例であり、現場の実情にあった内容にしましょう。



熱中症のおそれのある者に対する処置の例 (フロー図②)

※これはあくまでも参考例であり、現場の実情にあった内容にしましょう。



印刷・製本のことなら当社へ！

【連絡先】 広報社 (有)牛尾印刷

〒230-0003 横浜市鶴見区尻手 2-3-50
電話・FAX 044(599)8172

オフセット印刷全般 / データ製作 / 各種製本
まごころ自費出版 / 社史・広報誌 / シルク印刷
防災マップ / エコ・OA 対応製品 / シール印刷
カレンダー...etc.

【E-mail】 ushio-p@h8.dion.ne.jp

令和7年度 鶴見支部事業計画

2025年05月23日 現在

実施月	事業(行事)名	開催予定(実施日)	参加人員
4月	新入社員教育	4月 4日(金) 《終了》	25名
	保護具着用管理責任者講習(5支部共催)	4月 8日(火) 《終了》	37名(鶴見支部3名)
	化学物質管理者1日コース教育(5支部共催)	4月24日(木) 《終了》	30名(鶴見支部5名)
5月	鶴見支部 通常総会	5月 8日(木) 《終了》	24名、鶴見労基署長
	職長(監督者)安全衛生教育	5月14日(水)、15日(木) 《終了》	17名
	《製造業》職長能力向上教育(3支部共催)	5月20日(水) 《終了》	11名(鶴見支部2名)
	保護具着用管理責任者講習(5支部共催)	5月23日(金) 《終了》	34名(鶴見支部14名)
	特定化学物質作業主任者教育(5支部共催)	5月26日(月)、27日(火)	
6月	全国安全週間準備月間鶴見地区推進大会	6月 4日(水)	
	熱中症予防対策講習(3支部共催)	6月 6日(金)	
	粉じん講習	6月11日(水)	
	熱中症予防対策講習(3支部共催):2開催追加	6月16日(月)、17日(火)	
	安全管理者選任時講習	6月20日(金)	
	有機溶剤作業従事者教育(3支部共催)	6月24日(火)	
	酸欠危険作業教育(3支部共催)	6月30日(月)	
	衛生推進者養成教育(3支部共催)	7月 2日(水)	
7月	安全衛生推進者養成教育(3支部共催)	7月 2日(水)、3日(木)	
	危険予知訓練講習	7月10日(木)	
	保護具着用管理責任者講習(5支部共催)	7月15日(火)	
	フルハーネス型墜落制止用器具特別教育	7月29日(火)	
	職長(監督者)安全衛生教育	8月19日(火)、20日(水)	
8月	リスクアセスメント研修(3支部共催)	8月25日(月)	
	安全管理者能力向上教育(5支部共催)	9月 1日(月)	
	全国労働衛生週間準備月間鶴見地区推進大会	9月 5日(金) サルビアホール	
	第83回 全国産業安全衛生大会	9月10日(水)～12日(金) 《大阪》	
	《製造業》職長能力向上教育(3支部共催)	9月17日(水)	
	保護具着用管理責任者講習(5支部共催)	9月19日(金)	
	衛生推進者養成教育(3支部共催)	9月25日(木)	
	安全衛生推進者養成教育(3支部共催)	9月25日(木)、26日(金)	
10月	特定化学物質作業主任者教育(5支部共催)	10月 6日(月)、7日(火)	
	第1種衛生管理者直前講習(3支部共催)	10月15日(水)、16日(木)	
	神奈川労務安全衛生大会(本部主催)	10月24日(金)	
	衛生管理者講習	11月 5日(水)	
11月	化学物質管理者1日コース教育(5支部共催)	11月11日(火)	
	安全配慮義務講習	11月13日(木)	
	危険予知訓練講習	11月19日(水)	
	支部 経営首脳者セミナー	11月28日(金)	
	職長(監督者)安全衛生教育	12月 2日(火)、3日(水)	
12月	衛生推進者養成教育(5支部共催)	12月11日(木)	
	安全衛生推進者養成教育(5支部共催)	12月11日(木)、12日(金)	
	有機溶剤作業従事者教育(3支部共催)	12月16日(火)	
	保護具着用管理責任者講習(5支部共催)	12月23日(火)	
1月	安全祈願 《鶴見神社》	1月14日(水)	
	粉じん講習	1月27日(火)	
2月	化学物質管理者1日コース教育(5支部共催)	2月 9日(月)	
	労務管理講習会	2月13日(金)	
	安全管理者選任時講習	2月20日(金)	
	《製造業》職長能力向上教育(3支部共催)	2月25日(水)	
3月	安全管理者能力向上教育(3支部共催)	3月 4日(火)	
	フルハーネス型墜落制止用器具特別教育	3月11日(水)	
	職長(監督者)安全衛生教育	3月24日(火)、25日(水)	

第98回 全国安全週間に向けて

本年度の全国安全週間は、例年通り6月1日から6月30日を準備月間とし、7月1日から7月7日までを本週間として、

“多様な仲間と 築く安全 未来の職場”

をスローガンとして、全国的に展開されます。

第98回 全国安全週間 鶴見地区推進大会開催案内

日時：6月4日(水) 13:30～

場所：区民センター サルビアホール(JR 鶴見駅東口シークレーン内 4F)

特別講演：交通事故及び詐欺に遭わないために

講師：JFE エンジニアリング(株)

顧問(警視庁OB) 江田 裕一氏

新規会員募集

鶴見支部では、鶴見区内にある事業場で、当協会に未加入の事業場に対して加入促進活動を行っています。近隣で、またはお知り合いで未加入事業場がございましたら、事務局まで是非ご紹介下さい。

事務局 TEL503-0017 FAX505-3411